(1) 昭和24年2月28日 運輸省別扱郵便物認可第253号 昭和31年6月1日 (除月曜) 第三種郵便物認可 いわき民報 夕刊 昭和28年12月27日 (日曜日) 第2335号

大嶺市會副議長の不信任案を可決

十五對十二の差をもつて

平市定例市会は二十六日午前十時四十五分開会、劈頭、鈴木(寅)議員から大嶺副議長の不信任の動議が提出され賛否両論はげしく抗争したが無記名投票の結果、遂に賛成十五票反対十二票でこさに大嶺副議長の不信任が可決された、地方自治法百十七條の規程によれば不信任が通つても本人の意志がなければ法律的な効力がない、以然から大嶺打倒派をうつしてきた強口市議ら一派が不信任案の理由として松川事件真相発表会での単なる個人的発言をとらえ、多数をもつて不信任を強行したもので今後の市会の成行きが注目される(写真は大嶺副議長)

言葉尻を理由に不信任

言論の自由なき市會の暴状

本年最後の市会だけに全員出席、先ず井上消防署長から無火災感良の消防として県知事から表彰された報告があり、議事常識に入る前鈴木(寅)議員から突如、大嶺副議長不信任の動議が提出された、野沢議員たつて「もし議決したとしても法的な効力がない、いたずらに議会を紛争させるものだ」と反対あつたが佐藤議員一応動議の内容を聴き、大嶺副議長の釈明を聴くべきだと発言、二、三賛成があつて結局、この動議は正式採択され、鈴木(寅)議員登壇し不信任理由の説明を行つた

その理由は過般、公会堂で行われた国民救援会城支部主催の松川事件真相発表会の席上、大嶺副議長は批判演説を行い、その中で平事件をひつぱり出し平事件は官憲の不当弾圧であり駅前掲示板問題について〝あちらさまとでつ組んでやつた〟〝占領下にあることを幸に〟など暴力事件を肯定するような市民に不安感を与える副議長としてあるまじき発言をなしたというもので、大嶺副議長はこれに対し釈明

主催者の方から挨拶をと頼まれて出席し、松川事件の内容については保釈中の菊地武君がいたつて市会にもなく議会人の恥として市民の注目を浴んでいる

〝ひようたん〟バンド

Xマスパーティと發表會

小川郷駅前岡本ゴム福島工場ではかねてより「ひようたん」バンドを結成、練習中であつたが去る二十四日午後七時よりホールにおいてXマスパーティ並びに楽団発表会を開催した、集まつた子供たちには工場長がサンタ爺さんになつてキヤラメルなどのプレゼントして大喜び、午後十時すぎ盛況裡に幕を閉じたなお楽団の部員は次の通り

部長 佐藤岩太郎、部員 大森房嗣、佐藤利夫、山崎俊夫、斎藤幸夫、森林尊光、筒井新太郎、渡辺清、大平秀男

言論ダン壓の暴力

野澤むさし

吾等国民には言論と思想の自由が許されている。社会事象或般について、如何なる言論を吐こうが、それは自由である。タダこの場合、その依つて生ずる結果については当然責任を持つべきである。從つて法律を冒すような言論であつたら、その法の定めるところに依つて取締りを受けるであろうし、個人的な問題で相手を傷つけるようなことがあると、名誉、信用などキソンの上で告発されることもある。

ところが、二十六日の市会で別項のように副議長大嶺虎氏が過般の市公会堂日本間に於ける松川事件真相報告会に招かれその席上で平事件を批判したことが、副議長として行き過ぎであるとの理由に依つて不信任案が上提され、十五対十二票で通過したのである。この不信任案は地方自治法の明示するところに依つて、本人が自から辞任し、これを議会が承認しない限り効果はないのであるが、実に馬鹿気た決議といわざるを得ない。

提案者鈴木寅次郎氏の不信任を理由とするところは「平市民にとつて重大な関心のある平事件を松川事件に引用し、然も問題の端緒と成つた掲示板撤去は官憲に無理があつた、その責任を白とする弁護士的立場から挨拶したとしても半は暴力を肯定していると思われる」など二、三釈明に対する質問があつたが、この問題の討論に入り所発な賛否両論がとんだ

多田井議員 どれほどこの挨拶が市民に不安感を与えたか、市会と報告会でのべたこととの位関係があるか、不信任は早計である、大嶺氏も人間で欠点はあるが、副議長として社会の秩序を乱す非人格者ではない

強口議員 不信任が出るということは副議長の不徳のいたすところだ、信頼して推せんしたのが何時も態度が悪いからで良心あるならばよすはずである、何党が悪いとはいわないがあれは共産党だといつている、言論の自由だといつてその一部判決したらどうなる、個人の資格で出たといつてもバツジをつけていれば副議長とだれもが思う、野沢議員 私も新聞記者である市会の批判もすれば警察の批判もする、言論の自由をそばくするようでは県会議員も代議士もつとまらんじやないか、そもそもこんな言葉じりをとらえて市会が問題にするのは実に馬鹿げている、根本的に不信任の提案者が真適つている、その撤回を要望する

黒沢議員 憑嫌と言論の自由からの一端は警察官も負わねばならぬ」というような言辞を弄したというのだが、大嶺副議長が釈明したように、この問題で大嶺氏は国選弁護人に指名され、分離派被告を取扱つているのであるから、被告の立場から平事件を論議することは当然過ぎるほど当然の行動であつて、市会の副議長とは一ツも連絡のない問題である。

若し、吾々市会議員が、社会に於て発言する場合、すべてを市会を代表しているもの、如く考えるものがあるとすれば、これは甚だしい錯覚である。筆者の如きは市会議員であり、新聞社員でもあるが、新聞社員としてのだが)肚いせをする考え以外に何ものもない線であるとの理由に依つて不信任案を提出して破れ去つた(撤回したのだが)肚いせをする考え以外に何ものもない線である

市議会そのものを批判したというなら格別、何等関係のない斯くの如き問題を取上げて不信任案が出されるとすれば東條時代の再現か乃至は共産党のソ連と同じようで容易に物を云うことも出来ない、これを言論ダン圧と云わずして何んであろう筆者は市議会のとつた今回の処置を心から悲しむものである。

隅田川で妥結

小型ポンプ 赤井て購入

赤井村ではこのほど二百万円を投じて東京日本機械工業KKから小型消防ポンプ自動車一台を購入、二十六日午前九時から赤井二小校庭で村民に性能をひ覧した、同ポンプは八十五馬力六気筒で藤村向きに出来ている

お年玉カードの抽選結果

十二月平競輪お年玉カードの抽選は二十五日行い次の通り決まつた

天気予報 廿六日

「今晩」北西の風つよく曇で山沿では時々雲が拡る

「明日」北西の風やゝ強く曇一時くもりの天気で寒さが厳しくなつて来る

「明後日」西よりの風曇のちくもり、海上今晩、明日とも北西の季節風強まり風波は非常に高いから漁船は注意、明後日は多少波立つ

二百八十万 競輪の純益

十二月平競輪の決算がこの程まとまつた総売上げ二千七百八十二万千五百円で純益は二百八十二万円

四日に移轉 小名濱町役場

小名浜町では役場庁舎の新築に伴い、一月四日に新庁舎へ移転することに決定、さらに水道課は別棟建築のため七日に移転することになつた、また電話は代表七一番、町長室直通は一番を使用することになつている

木材 日貨店
坑木 一般建築材
秋田杉 木曽檜 準島松
ラワン ベニヤ板 樹脂樹 車輛材
一 材木店
平市五丁目290 556

誰でもご存知君の名ストール
藤越
小名浜 平市

熱演で好評 湯本のXマス

湯本町公民館のクリスマス祭は二十五日午後五時半からホールで盛大にひらかれた、湯本一中ムーランの軽音楽で開幕長谷川主事外事務局職員四名の流行歌でトツプを飾り厚生部のコント、デモンストレーション、産業部のお笑い物真似、レク部の演芸デパート、図書部山影道夫氏の詩の朗読(人に、高村光太郎作)青年学級の演劇カール・ブツセなど多彩なプログラムで特に図書部で行つた併藤貞助原作、島崎恵好演出の一幕喜劇「日本の河童」は熱演だつたので多大な人気を博し爆笑のうちに終了した

▼特等(二千円)一、三、五、七、九、十一、十二組の三一四▼一等(千円)二、四、六、八、十、十二、十四組の三四▼二等(五百円)各組の九二六▼三等(三百円)各組の七八一▼四等(二百円)各組の六一四と五〇六▼五等(百円)下二桁七三

お買徳サヨナラ大奉仕
☆本年最後のお買物は皆様の店…大黒屋全連鎖店で……31日迄☆
昭和28年感謝の總決算…大黒屋が皆様に贈るお買徳サヨナラ大奉仕品全店一齊發表

呉服お正月衣裳なら 平本店へ
お召・防寒コート
銘仙・新柄ショール
和裝品
綿布のサヨナラ大奉仕品 山積発表中です

服地・洋品なら 平支店へ
服地のサヨナラ大奉仕
化織服地
サキソニー(大巾一ヤール)四五〇円
ジヤージ(〃)三五〇〃
ベロアー(〃)二八〇〃
メルトン(〃)二八〇〃
ウールデックス(〃)二八〇〃
ツイード(〃)二五〇〃

オーバー地特價奉仕
トツプ染純毛毛糸
超特價大奉仕
最高級(一ポンド)二〇〇〇円を一四〇〇円に
上等(〃)一五〇〇円を一一〇〇円に

その他奉仕品提供
新春の既製服なら 大丸店へ
既製服のサヨナラ大奉仕
紳士オーバー 二、九〇〇円より一八〇〇〇円
婦人オーバー 二、九〇〇円より一二、〇〇〇円
男女児オーバー 七三〇円より三六〇〇円まで
その他奉仕品發表

小名浜 本町 平 湯坂 丸大 支店
贈り物には便利な…… 商品券を六店共通
200円より通製

皆様の利益を護る店 大黒屋

釋正茂 御懇篤の際は御多用中の処遠路態々御会葬下され御丁寧な御弔辞御供料を賜わりうございました 早速参上いたし御礼申述べるのが本意ですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます
昭和二十八年十二月二十六日
平市番匠町五
嗣子 堀江敏
妻 江千代子
外 親戚一同

発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社 発行人 編集兼印刷人 田原登

いわき民報　夕刊　昭和28年12月27日（日曜日）　（第三種郵便物認可）

勿來炭鑛に大臣賞

常磐炭鑛などに知事賞

正月傳達

職業安定法と失業保険法制定六周年を記念して労働省と県では優良事業所を表彰するため選考をいそいでいたが平職安管内では大日本勿来炭鉱に労働大臣賞、常磐炭鉱磐城鉱業所と平自動車整備組合に県知事賞が決定した、大日本勿来炭鉱は失業保険料の納入成績が良く常磐炭鉱磐城鉱業所は一般失業者の就職に尽力、また平自動車整備組合は平公共職業補導生の雇用に尽力したのが認められたもので賞状と賞品は新年早々傳達される

歳末賣出し

小名濱の狀況

小名浜町商店界では町内商店会をとにそれぞれ趣向をこらした年末福引き大売出しを行い賑わっている

【中島商店会】▼売出期間二十五日より三十一日迄の七日間▼買上げ二百円毎に抽籤一回▼賞品❶八端夜具布團一組（二本）❷柱時計（五本）❸うどん一箱（五十本）その他カラ籤なし

【中町商店会】▼売出期間二十五日より三十一日迄▼買上げ百円でとに補助券一枚、二枚で福引き一本▼賞品❶特等現金一万円❷上等下駄、メリヤス、衣類その他（二十本）❷砂糖、醤油、その他（百本）❸千ウドン化粧石ケンなど（百五十本）その他空籤なし

【西町商栄会】▼売出期間二十五日より三十一日迄▼抽籤期間二十七日より三十一日午後六時まで▼買上げ百円毎に補助券一枚進呈（補助券二枚で抽籤一本）▼賞品❶四尺ベビータンス又は布團一組（二本）❷醤油一斗樽（十本）❸帯揚又は大人用メリヤスシャツ（五十本）❹名入手拭（三百本）その他空籤なし

内小でストーブ

但し一年生の教室

湯本町内小学校では衛生施設の一環として二十五日一年生の教室にストーブを設け暖房装置をほどこした、一小では七学級、三小では六学級で、なお日当りの悪い学級も近く暖房設備をすることになっている、また一小ではこのほどPTA会の援助により二十六学級で使用しても足りる七石入れの釜ニコを購入ボイラー式湯沸場を設置した

寫眞展入賞者

内郷地区署では署員のカメラ技術予定

大河原氏昨夜歸朝

ILO会議に日本労働者代表として出席するため去月十四日渡欧した磐炭労執行委員長大河原一次氏は西ドイツのデユツセルドルフで開かれた石炭部会に出席したのちイギリス炭鉱労組連合会の招きでロンドンに渡りジユネーブを経て二十五日午後八時五十分発酩羽田着で帰郷した、帰郷は二十八日の

私の傑作

農村婦人

牛原　通

農家の婦人は繊細で華麗な都会の女性に比べると土くさくて アカ抜けしていないーとはいわれてもこのにつこりと微笑んだ表情の中には何んともいわれない自然の美…山間の清流にも似た清純さを感じさせる　（木戸営林署員）

マミヤシックス、快晴、富士SS、絞り八、シヤツタ十五分ノ一

寸評　農繁期の休けいのひとゝきであろうか、稼動の苦労から解放された明るい喜びの表情の婦人たち、眼鏡をかけた女性の半ばそり身になつた姿勢を、肩をまるめている女性が安定させて曲線のトリオを面白くさせている、肩にかけた手の所作も自然だし後の婦人のハイライトが表情に意慾を与え、前の婦人の頭こしに射したチカと光つた眼鏡のハイライトが平板な顔を救つている、スキのない良くまとまつた作品である、慾を言えばカメラアングルを変えればどつしりとした安定感が出たろう、演出の労も一寸気になるの向上を図るため二十六日写真コンクールをひらき応募作品七十六点の審査を行い次の通りきめた

【スナツプ】❶物乞い小林武雄❷瀬戸物屋高橋登❸無題渡辺利光【人物】❶静岩細機雄本田清美❷ジヤンケンポン同上❸春遠からず高橋登【風景】❶那須高原中島英治❷スリ山本田清美❸夜の御座矢野井松❸

巡査

25

宮森明夫
丸山久壽畫

灯ともしごろになるとなんとなくさびしくなつて、青菜塩吉は河童ののれんをはねあげた。珍らしく金ちやんは留守で、花ちやんがニコニコして串を焼いていた。

「どうじたの、青さん？」

「うん」といつたが、いつもなら、早速冗談をとばすところなのに、今晩はへんに心がはずまなかつた。

「津田さんは？」

「どうしたのか、このごろ、さつぱりお見限りなの。なんでも、ボヘミアンにばかりいつてるらしいの。いい事でもあるのがしら」

「一人でかい？」

「さあ、どうだか」

花ちやんと話しているところに労働者風のむさい男が二三人入つてきた。青菜塩吉は、またどうも喧嘩でもしそうな今晩の自分を感じ、急いでついでもらつた一杯をキユツとひつかけ、金を放りだすとものも言わずに飛びだした。

息をはずませて立止り、見上げた頭上にキヤバレーボヘミアンのネオンが誘蛾灯のようにウインクした。「チエツ！」小さく舌打ちしてドアを押すと、いきなりワーンという雑音が青菜塩吉の酔いのまわりだした頭に反響した。

六学級で、なお日当りの悪い学級悩ましげなワルツの旋律にのつてところどころに嬌声が湧き、天井をはう紫煙が波のようにゆれた。青菜塩吉は呆然とあたりを見廻したが、場所違いのような気がしたので向うのテーブルに一人グラスを手にしたまま何か考えこんでいる島宮の姿があつた。さまよえるオランダ人ーふとそんな言葉がほうふつとした。それは妙に彼の淋しい今の心境に迫つてくるものがあつた。青菜塩吉はつかつかと島宮のそばへより「島宮さん」と声をかけた。島宮は静かに顔を上げ青菜塩吉を見たが黙つてグラスを差出した。それからまたなんのくつたくもなく峠のように踊つている人々をジツとみつめた。青菜塩吉もグラスをのみほすと踊りの輪を洗うつな表情でみつめ、デクのように立つていた。そしてその心に湧きあがつてくる狂暴な感情をこらえきれないように、くちびるをかみしめた。踊りの輪の中でマダムと踊つていた津田が、片手をあげて合図した。青菜塩吉は棒立ちになつたまま、顔もふり向けなかつた。一点を凝視したまま少しも動かないガラスのような眼玉の奥に無気味な鬼火が燃えているようだつた。

島宮は身じろぎもしない青菜塩吉をいぶかしげに見上げたが、すぐうつ伏しそうに顔を伏せ額に手をあてた。―わびしい情景だつた青菜塩吉は、頭の中で一匹の蜂がブンブン鳴れているように感じたふと、踊りの輪の中で白い女の顔があでやかに笑つた。青菜塩吉はもう我慢ができなくなつた。そしてのら犬のようにホールの真中にとびだしていつた。

急告

最近石城郡内並びに浜通り方面に弊工場（旧吉田屋）名を詐称し外交往文をとりあるく者がありますが、その者は当工場とは何等関係ありませんから皆々様に紙上をもつてお知らせいたします

またその者との御契約に対しては一切責任をとることが出来ませんから御了承下さい　なお御注文の節は御書面又は御電話にて御連絡を賜わりたく御願い申上げます

平市五丁目（新川町通り）電五五八

馬目染工場

電話新設

電話一九七四番

今度電話を新設いたしましたから何卒御利用下さい

求人　女子従業員

食堂　ことぶき　平市新川町

螢光灯の御用命は…

専門店　螢光商會　平市菱川町一（カトリック教会南）

修理実費

バイロットの三角スピードくじ

特賞…バイロット万年筆　五等…バイロット・オンスインキ　二〇本一組ゆえ発売品目もなく当るこの機会にお買上を！

バイロット　マルトモ文具部　平四・電二四・二三四

絶對に責任を以つて
お奨め出來る
藤越の既製服

	円		円
オーバー	6500……	17500	00
ツ　組　衣	6700……	17500	00
ジヤンバー	2180……	5500	00
替ズボン	1500……	5670	00
婦人オーバー	5000……	12500	00
トツパー	2000……	6087	00
中高大学生服	1750……	8700	

各種沢山取揃えてございます
平信販チケツトご利用下さい

藤越洋服部

イキナコ「粋な娘」のいる酒場のよしの
今日も寄ろうか　明日もまた
電話ご利用下さい　イキナコ　一九七五番
小料理　よしの　平市仲見世

盛
モリタカヤの
素晴らしい既製洋服!!
特撰
オーバー・背広

お子様オーバー
豊富な御一覧下さい

●紳士純毛霜降（茶・ネズ）ベロアオーバー…6500圓
●婦人純毛オーバー……4900圓
●紳士背廣三ツ揃純毛ウーステツド……9500圓

☆歳暮大賣出し☆
歳末・年始のお支度は是非當店で！
お買上げ百圓毎に福引券進呈
盛高屋
平市三丁目・洋服専門店　電1608・1093

注目された海上輸送
常磐炭を京濱へ
きょう小名濱港から發送

常磐炭鉱では小名浜港から石炭を積出す計画を着々準備し既にテストケースとして岩手県大船渡市へ機帆船による石炭輸送に成果を得たので、今度は東京へ本格的な汽船による石炭輸送に着手し小名浜商港利用に大きな希望を繋らした（写真は紀進丸に石炭積込作業）

今度の石炭輸送は東京の中村汽船所有貨物船紀進丸（一・三三三トン）により常磐炭鉱磐崎から粉炭八百トンを積んで川崎市にあり東京電力潮田発電所に向けたもので、紀進丸は大阪から日本水素で使用する原料コースを積んで小名浜に入つたのでこの復便を利用し二十五日朝からトラックによる積込荷役を行い二十六日朝出港したもの、従来京浜地区へは運賃の関係で常磐炭の海上輸送は採算がとれないとされていたが同発電所は船荷役に便利なところにあるほか低品位炭を利用するため常磐炭の使用結果によつては今後三千ヶ位の石炭は小名浜港から運搬したいという計画によつて実施されたもので、常磐炭鉱は勿論船荷役を担当した三洋海運でも大服切りでこれが順調に行けばトレラートラックによつて山元から小名浜港まで石炭の搬出をしようと関係者は計画をたてゝおり、常磐炭鉱青山常務、若松営業部長、柴田鉱業課長らが先に現地視察を行つている

ナイフで斬る

赤井村赤井字畑子沢炭鉱業古川清（三七）は二十四日午後九時ごろ平駅前トキワ食堂で酒を飲み居合せた郡町中田字畑塚無職古川久雄さん（三七）と口論の挙句もつていたジヤックナイフで久雄さんの左顳顬に切りつけ全治三週間の傷害を与えた現行犯で平市署に捕まつた

傷害で二人擧る

湯本町台の山八採炭夫前科一犯古川清（三）同町日渡四〇採炭夫前科一犯武田実（三）の両名は酔つぱらつて十二日午後十時ごろ同町三丁地内のニューヨークパチンコ店内で遊戯中の同町八仙採炭夫渡辺二郎（三）に因縁をつけスマートボールの玉を顔面に投げつけ全治一週間の傷害を与えた疑いで二十五日湯本地区署に検挙された、余罪三件ぐらいあり両人ともパチンコ屋荒しの常習犯

覺醒劑を所持

湯本町八仙三八無職河田純男（三）は二十四日午後十時ごろ同町三丁地内を覚醒剤注射液二本を所持しているところを、湯本地区署員にみつかり現行犯で捕まつた

療護園を慰問

好間中学校教務主任鈴木寛教諭ら教員代表二名と生徒代表二名の一行五名は二十五日平市雀の上平福島整し療護園を訪れ恵まれない子供たちにクリスマスのプレゼントとしてお菓子と生徒たちの作品を贈つて慰めた

昨年より九百件多い
検察廳の事件處理狀況

地検平支部（石城郡下所管）並びに平区検（石城、双葉両郡下所管）における本年一月から十一月末日までの事件処理状況は次の通りであるが犯罪件数は昨年より八百乃至九百件も増加しており、そのなかでも大きな殺人事件は入遠野村実兄殺し、勿来町老婆殺し、上遠野村製メン業主殺し、沢渡村山小屋内の安田さん殺しの四件がある、なお区検事件数は五千五百五十一件（昨年四千七百七十八件）支部事件数は六千二百件（昨年五千四百五十六件）であり処理事件は区検が四千六十一件、支部は六千六十七件、また公判、略式の請求による徴金額は区検二百八十五万三千四百円、支部九十七万五百円である

（平区検）公判請求二百六十件（うち窃盗九〇%）略式請求二千四百三十三件（うち道路交通取締り違反八〇%）不起訴千六百二十八件（内訳起訴猶予千三百四十七、その他不起訴二百八十一）中止百三十三件、移送五百二件、未済五百七十五件

（支部）公判二百三十件、不起訴四千四百四十五件（内訳起訴猶予四千百八十九、その他不起訴二百五十六）中止六十件、移送四百五十六件、家庭裁判所へ八百七十六件、未済二百三十三件

小名濱水道工事

小名浜町では水道敷設工事入札を二十五日開いた結果二十五万円で小名浜町本町濱水喜一氏が落札し、同工事は住吉ー小名浜県道の地下埋設工事で来年三月末までに完成する予定

通信教育で法學士に

常磐の中里君

大学通信教育で苦学の末法学士の資格をとつた人が常磐炭鉱にいる湯本町常磐炭鉱資材課中央倉庫主任中里俊文さん（三七）で昭和二十二年十月、法政大学通信教育第一期生になつてから四年間、忙しい仕事のかたわら熱心に勉強、この程卒業論文も無事パスし同大学法学士の称号を頂戴したもの、中里さんは主に労働法と経済政策を専攻し目下経理方面を研究するため会計学を学んでいる（写真は法学士になつた中里さん）

平隣保館で遊戯會開く

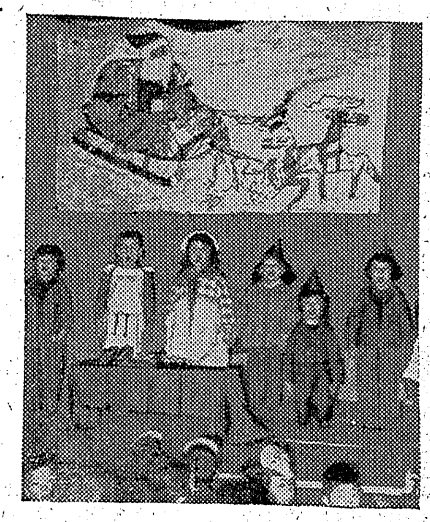
平隣保館では二十六日午前九時から年末お遊戯会を催し子供達はお菓子のプレゼントで大よろこびだつた（写真は遊戯会）

平商高の交換會

平商高では恒例の名刺交換会を一日午前十一時から同校で行う、会費百五十円、学校職員、PTA役員有志、商友会役員有志の多数出席を望んでいる

江名の赤痢續々退院
殘るは僅か四十五名

去る八日江名町第一小学校児童から集団赤痢が発生して以来、患者数は三百四十五名に達したがいずれも次々退院が初まり二十日現在三百名が退院した、このため仮隔離舎に当てた同校教室は切り上げ二十六日残り患者四十五名を江名町隔離病舎に移送昨今十一日から続々退院が初まり二十



募
急

看護婦　二名
調理婦又は調理手　一名
三十才前後の方

医療法人
松村病院
平市南町電一〇七

雜用婦　急募
ひかり座
平市田町電二三二八

⊕のアンパンに電話が開通しました
電話一九八一番
平市胡摩沢

歳暮大売出し中
昭和28年 サヨナラ大奉仕

御歳暮に最適！
◉スパンナイロン靴下…3足入…430円
◉ナイロン底　〃　…〃…280円
◉ナイロンストツキング1足入…400円
◉純綿柄ハンカチーフ…3枚入…220円
◉新柄絹プリントネクタイ……550円
（美麗箱入）

三丁目支店
電話新設
1956

實用防寒衣料破格奉仕品山積！
◉KUワイシヤツ……650円
◉婦人皮手袋……950円
◉紳士〃（トリコツト裏付）990円
◉純毛格子マフラー……550円
◉ウールデシンマフラー…1000円
御買上百圓毎に福引券進呈致します

衣料品のデパート
鈴藤
支店平市3丁目電1654　本店平市4丁目電93

四丁目店は
婦人服地専門の店

篠 三万圓懸賞商標募集
上の現在使用中の商標を1954年の新年を期して替えることになり次により公募いたします奮つてご応募下さいませ
◉図案はがき大の白紙に黒一色◉賞金1等3万円ほか佳作10名様に記念品◉締切12月29日◉宛先3丁目支店あて◉発表29年1月3日
懸賞

歳末福引大賣出し
お買上百円毎に三丁目の福引券1枚宛差上げます
お正月のお支度は直ぐ間に合う既製洋服でおあつらえに劣らぬ優秀格安品各種豊富に取揃え御来店お待ちしてます
お体に合わぬ節はお待ちの間に直ぐお直しいたします
喜ばれるネクタイとアイシヤツ Xマスの贈物はとても
ホかや
平三　電203

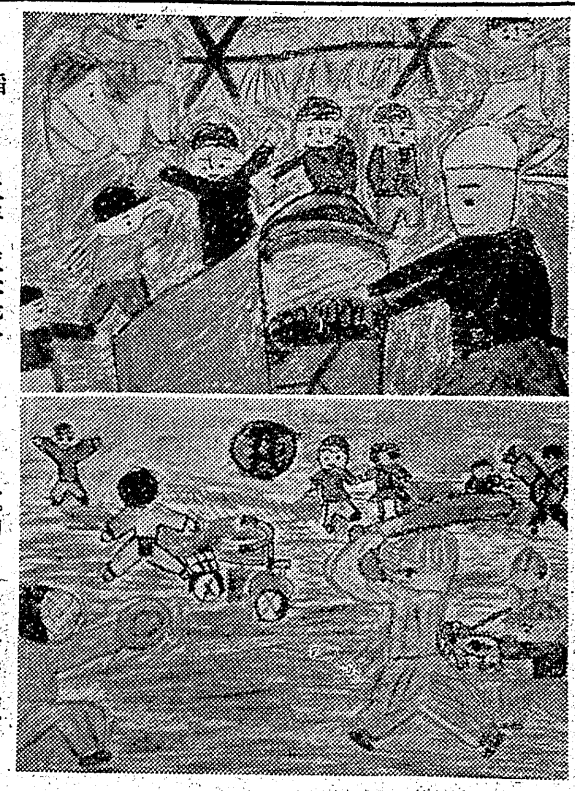
名入
手拭と前掛
御注文のせつは御一報次第早速御伺致します
染元
馬目染工場
平市五丁目（新川町通り）電558

神戸牛肉
季節向ハム ソセージ
綠屋本店
平市二丁目（電五三九）
綠屋支店
平市中央通（電七九四）

御婚禮家具
特賣中
三方桐タンス　九・五〇〇円より
盛二ツ重タンス　七・五〇〇円より
ベビータンス　四・五〇〇円より
植田町指定商チケット御利用下さい
自家製造元の家具
家具製造專門
丹野家具店
植田町本町電話一〇二番
工場　佐糠電話二五七番

開業お知らせ
永らく休業中でしたが紅小路に移転して開業いたしました旧に倍しまして御引立のほどお知らせかたがた御願い申上げます
平市二丁目二六（紅小路）
春の家
電話三一〇番

いわき民報　夕刊　昭和28年12月27日（日曜日）　第2335号（4）
（第三種郵便物認可）
日刊1カ月金100円郵券23円
（号外の）定価一部5円



つよい日本 つよい日本

稲こき　二年　坂本光一

運動　二年　猪狩忠平

平四小　四ノ一　柏栄卓

学藝

平四小作品

ラジオ

五年　鈴木恒子

あ、お兄さんが帰って来た。かた方にかばん、かた方にはふろしきづつみをさげて入って来た。私は机で勉強をしていたが、戸のあける音がしたので、走って行って見た。お兄さんがふろしきづつみをあけていた。あゝなんということでしょう。私が毎日毎日お母さんにたのんでいたラジオでした。私は喜んでさけんだ。おねえさんも喜んでいる。お兄さんは電気にスイッチをいれるとラジオがなつた。それはちょう度歌の時間だつた。アナウンサーは「それでは松島トモ子さん、かぐらざかはん子さん、ふじやまいちろうさん達に歌つていただきましよう。はじめに松島トモ子さんに歌つていただきます。」と言うと、まもなく松島トモ子さんの声が聞えて来ました。その次かぐらざかはん子さんふじやまいちろうさんと次々に歌いました。二回めの時にはきしけい子さん達も歌いました。私はそのうち一番おもしろかつたのはかぐらざかはん子さんが歌つたのでした。この時間が終ると次は昔のものがたりなので、私は聞きませんでしたが、月曜日の日には、三つの歌、ろくでなしを聞きましたが、どれもおもしろかつた。これからもだいじにラジオを使つて楽しく一家そろつて聞いていきたいと思います。

夜道

五年　古市孝雄

みんなで町へいつたかえり道。空にはかぞえきれないほど星がまたいている。月は十五夜まんまるで月の中でうさぎがもちをついているようだ。みんなで歩く夜道一行になつている一人で歩く時はうしろからだれかがおいかけてくるようだが…。みんなで歩くときはひとつもこわくない。どこからともなく飛行機のばく音うしろに青い電気前にあかいでんき。あの飛行機の中には人は何人のつているかな…ふくそうはどうかな…またどこへいくのかなと考えた。ぼくものつて見たいなあーそんなことを考えているうちに飛行機はどこともなくきえていきました。飛行機の青とあかのでんきはながれぼしのようにきれいでした。今年はれい害だとはいえ田んぼのいねはきれいにかりとられほされてある。夜でも昼間のように明るい。後から自動車や自転車がライトをつけ明るい光りをだしてブツブツと高い音をだしてとおりすぎていきました

わが道楽

思索

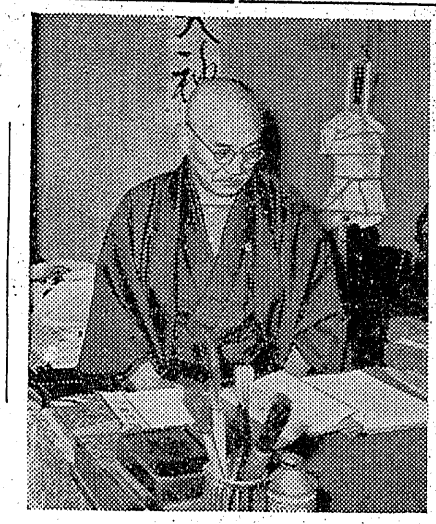
伊東一

道楽ときかれると困るが好きなことゝなれば幼少のころからものごとを考えること、謂わば思索が私の生命であり、わからぬことや納得ゆくまで考えてみることが一番の楽しみである。すでに思索に関する図書を七回も自費で出版、その他パンフレットなども出し私の思想に共鳴する人が漸次多くなつており「不二」といつた機関紙も出して会生を思索におくつている

最近世間で騒がれている宗教問題であるが今日、宇宙の根本である原子力が究明されこれが世界の文化にも破壊にも使いわけられるという、とりもなおさず人間が神にも悪魔にもなれるということは一般のすでに認めることであるが、そもそも神とか佛とかいうことをムズかしく考える必要がなくこれは宇宙自然の運動力であり一定の法則によつて動道とわくに規制されている、いわばこの住んでいる宇宙自然が神だと思えばそれでよろしいので、科学的にこの自然の姿を究明して人間の生きる途を鮮明にするのが宗教家の本当のゆき方だと思う

だから私は今までの思索から〝神を酷使せよ〟つまり只、手をこまねて神佛を尊信するだけでは誠に会のないことでこの自然を研究し、例えば今千燭光の電球を各戸にそなえて用いればスイッチが飛んで暗くなる、これを飛ばさず完全に使用出来るようになればそれは自然の法則（宇宙の真理）を極度に利用したことになるワケである

人間は自我を離れて人のためになることを考えそれを実行すれば自然と一体となり必ず運命がひらかれてくる、自我だけを考えるとどんなに利口でも人間の利口なのは当てにならず、條件が悪い時は必ず倒れる、どんなに貧乏しても人をたすけるという気持さえあれば決して苦になるものでなく、もし返つているうちに不思議と肉体を支配する心が明るくなくなるため病気をするような結果になるものである（平市田町パチンコ店）



二千百五十圓

自労者年末手當決る

平職安所管内自由労務者（三千名）十一日までの完全就労で年末年始の年末手当は六百円、厚生資金の有給休暇は認めないことに決つた、このほか湯本町では年末手当貸付（二、三の両月払い）四百円、五日分給千百五十円の合計二千一百五十円、また十二月の就労は三ことに決めた

湯本婦人學級

廿七日開く

湯本町公民館教養部主催の婦人学級は二十七日午前九時から一中作法室にひらく、科目はお正月料理で講師は平保健所栄養士阿部ヨシ氏

開店紹介

青葉藥局開店

▼平市七丁目青葉薬局（鬼怒川徳也氏）では新店舗を駅前二十米道路通りにこの程開店、景品つきの祝開店サービス売出し中

大原自轉車店擴張

平市六丁目大原自転車店ではこのほど店内を拡張長さ四間巾一間の大看板をとりつけて抽せん券つきマグネツト自転車を特売している

湯本の寒出し始る

湯本町商工会では二十五日から年末年始二万円懸賞付大売出しを開始した

今晩のラジオ

23日

◇NHK　二三六〇KC

午・前　二十のとびら

午・後　一・〇　わたしの唄

午・一五　落語「吾家の火の玉」桂文楽

午・三〇　コロムビアアワー

八・〇〇　浪曲「野狐三次」春日清鶴

八・三〇　バレエへの招待

ベ・〇〇　なつかしのメロディ（昭和流行歌シリーズ）井口、若原対談鈴木傳明、栗島すみ子

ベ・二〇　とんち教室　石黒敬七

九・一五　劇「かくて夢あり」名古屋章

第二十・四〇　AMVスターズ・マンボ

九・〇〇　ダンスアルバム①恋人よわれに帰れ②マイショール、ザヴイア・クガー楽団

◇ラジオ福島　一〇六〇KC

午・一〇　わたしの唄

午・一五　落語「吾家の火の玉」桂文楽

午・三〇　コロムビアアワー

八・〇〇　浪曲「野狐三次」春日清鶴

八・三〇　バレエへの招待

今日の映畵

★平館　廿八日まで夜6・50

家族あわせ　すつ飛び千両旅

★民劇　廿九日まで夜7・0

日輪（天）　慟れの黒豚

★楽楽館　廿八日まで夜6・20

旅愁　陽の当る場所

★ひかり座廿六日まで夜6・55

双頭の鷲　リディアと四人の恋人

★世界館廿六日まで夜6・30

真珠夫人大会　赤線地帯　デイズニイ色彩漫画（グーフイの鏡騒動）

内郷高で雑誌發刊

内郷高校では文芸雑誌「榎苑」第二号を二十五日発刊した編輯者鈴木順一教官、発行者佐藤博教官、百五十頁、五百部限定で一流雑誌並の表装、装幀、年二回発行になつている

會員の店
オーバー セビロは既製服
正札洋服店
平市駅前大通り　電1914

27日より2日マデ
世界八大驚異の一！突如大紐育に現れたジャングルの大魔王
キングコング
スニイ・レイ
ロバート・アームストロング
フレース・キャボット
本年度最高の豪華巨篇
當館が自信を持つて皆様に贈る娯樂映畵
久々に長谷川を迎えて東寶が豪華キヤストで描く波瀾萬丈興趣無盡の黄金時代巨篇
長谷川一夫
三國連太郎
北川町子
高峰三枝子
監督　稲垣浩
お祭り半次郎
ひかり座